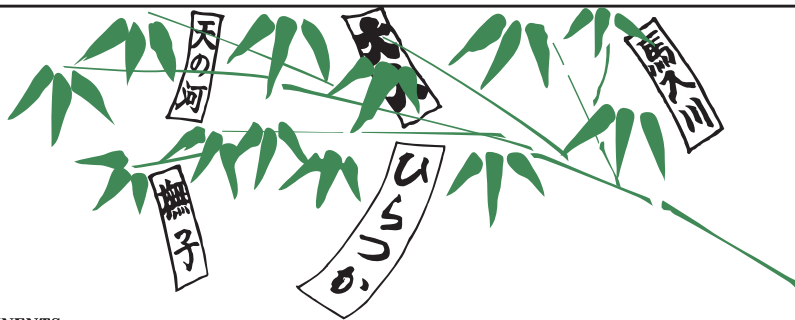




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2794回 2011年6月23日 グランドホテル神奈中 週報第2794号

本日の卓話者ご紹介

桐本美智子 会長



会長卓話

桐本美智子 会長

55年度は初めての女性会長と言う事で不安と期待を背中に受けて始まりまして。色々な文献を読んでロータリーの勉強はエレクトの間にして積りですが、「変わった」と言う所を「年間事業計画」で見せなくちゃと云うご意見を頂き、まず表紙からデザインを変え斬新なものにする事にしました。地区を前面にかかっていた内容も、平塚クラブを中心に編成し直しました。

地区大会でも会長幹事の集まる第一日目にひな壇で初めての女性会長誕生と紹介をされ、内外から色々なアドバイスや注文を戴き随分重い出発だったと思います。私は今までの平塚クラブとしての伝統行事を守ってそれを無事にやりこなし、次の会長にそうっと渡す事にしようと考えて居りましたので、これは大変と毎日のように自分なりに「ロータリーに今必要とされているのは何か」とか「改革せよ」とは何を改革するのか、地区から云われた「原点復帰」とは何かとか、随分勉強しなければならなくなりました。そして、その結果自分に一番不可欠なのは「倫理観とバランス感覚」ではないかと云う思いに至りました。女性の会員を育てる事が望まれているの

だと思いました。クラブの行事はそれぞれの委員長さん、委員会がきちりと動いて下さるので安心でしたが、それぞれのバランスが崩れない様に幹事と調整して、ほうれん草、報告、連絡、相談をきちんとしましたのでお陰様で大変スムーズに運んだと思います。

ところが千年に一度と言われる大震災に見舞われた後、対外的に急に決断して行動しなければ成らない事が多く、大変だったと思います。でも、その他米山奨学生の徐さんの活躍など素晴らしい事もいっぱいありました。詳しくは後程、会報で幹事から一年間の報告があります。

一年間、皆様ご協力戴きまして本当に有難う御座いました。いつも慈愛の心で私の拙なさをお許し下さり、皆様に心から感謝申し上げます。

—最後に詩人ですので自作の詩をお聞きください。—

「ナルホドね」

桐本美智子 作

春雨に濡れながら八幡様の鳥居をくぐる。
襟元に優しく懸かる細い細いこぬか雨
木々の葉が湯浴みしたように天に向かって美しい。
「日本の雨は優しいねえ」
とアラブ人の友人がいう。
「油では生きて行けないけど
日本には水がいっぱいある。しあわせだよ」
日本には四季の他に雨期があるという
「雨期が一番好きだよ僕は。旅館もやすくなるしね」
赤銅色の顔がはじけて真っ白い歯がほころんだ
「なるほどね」
雨に濡れた敷石を踏みながら本殿の方に進む

<出席報告>

本日	6月23日	会員数	59名	対象者	53名	出席者	39(35)名	出席率	66.03%			
前々回	6月9日	会員数	59名	対象者	53名	出席者	38(34)名	出席率	64.15%	MUP 4名	計 38名	修正率 71.70%

白い作務衣さむえを着た若い修行者が
 急ぎ足で渡り廊下を行くのが見えた
 身体にみなぎる若さを押さえ、一心に前を見て
 摺り足にて音を立てない様に急ぎいく
 私は素足のくるぶしと指の動きがセクシーだと言った
 アラブ人の友人は感心した様に首をふる
 「ナルホドね」
 足下の草ぐさ達も木々の若葉達も
 皆利口そうにぴんと空を仰ぎ生き生きとしている
 鐘を鳴らしてお参りを済ませると
 すでに雨は止んでいた
 しめった柔らかな風が吹き始める
 踵を返すと雨に濡れて黒々とした玉砂利が
 全てを押さえる様に広がり一切の無駄がない
 ドキっとする様なおおらかで美しい空間
 満ち足りた静かな空間
 長い間みつめていた

「日本の哲学ですよ
 一つは全体のために。全体は一つのために」
 「ナルホドね」

<委員会報告>

●スマイルボックス委員長 西村裕子会員

今年度最後のスマイル大賞は、桐本美智子会長です。
 ー桐本会長のおかげで1年間笑顔で過ごせました。感謝をこめてお贈りします。ー



<幹事報告>

◎第34回平塚市展表彰式ご招待

市展開催：6/26（日）～7/10（日）
 場 所：平塚市美術館
 表彰日時：7/2（土）
 会 場：平塚市中央公民館4F小ホール
 ＊桐本会長が出席します。

◎平塚市副市長交代のご挨拶状を頂きました。

◎後藤定毅がバナーより年度終了のご挨拶状を頂きました。

◎地区ロータリー財団セミナー開催のお知らせ

日 時：7/25（月）13：30～受付開始
 場 所：藤沢産業センター
 ＊次年度杉山善弥会長、杉山幹生財団委員長が出席します。

いまさら聞けないロータリー知識 8

<ポリオ撲滅への戦い>



ロータリーの歴史上、最も大掛かりなプログラムであるポリオ・プラスは、ポリオ撲滅に向けた世界的な協同運動において、ボランティアの最大の担い手として貢献しています。20年以上にわたり、身体障害の原因となるこの病を世界から撲滅するこの活動において、ロータリーは民間部門のリーダー的役割を果たしてきました。現在、ポリオ・プラスおよび撲滅推進活動におけるその役割は、人道的目標の実現に向けて公共と民間の両部門が協力するモデルとして、世界中で認められています。

ロータリーは財政的に、あるいはボランティアという形で支援を提供するほかに、公共部門と民間部門の他団体にも支援を呼びかけています。その活動の一つが、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から寄せられた巨額の補助金がかっかけとなってロータリーが開始した「End Polio Now（今こそポリオ撲滅のとき）」のキャンペーンです。

<メイクアップ>

4名
 西村、清水裕、鶴井、成瀬 会員

<本日のスマイル>

11名

<卓話・行事予定>

7月 7日（木）休会
 14日（木）クラブ協議会 / 新役員挨拶
 21日（木）プログラム委員会
 28日（木）㈱報徳農場
 代表取締役 田嶋 すすむ 享
 8月 4日（木）プログラム委員会

<市内例会変更>

現在ありません。